

1:150

立入防止柵(1) L=13.0m

不陸整正 A=237.7m²，鋪裝目地材 L=49.0m，表層 A=237.7m²

立入防止柵(2) L=6.0m

マンホール蓋調整
N=2箇所

MH2
排水
N=1式
MH3
排水

KBM. 1-1
H=1.403

MH12
電

ガス管

MH11
MH9

MH7
—(M)

3

1

床面塗装 A=362.4m²， ひび割れ補修 N=1構造物(V=0.009m³)， 断面補修 N=1構造物(V=0.04m³)

転落防止柵 L=50.0m

本工事施工範圍

地先境界ブロック L=5.4m

立入防止柵 (5) $L=1.0m$ 立入防止柵 (3) $L=0.5m$ 立入防止柵 (2) $L=0.5m$

立止柵(3) 0.5m

立入防止柵(2)

立入防止柵(2)

立入防止柵 (4)

基礎ブロック(2) N=2.0基

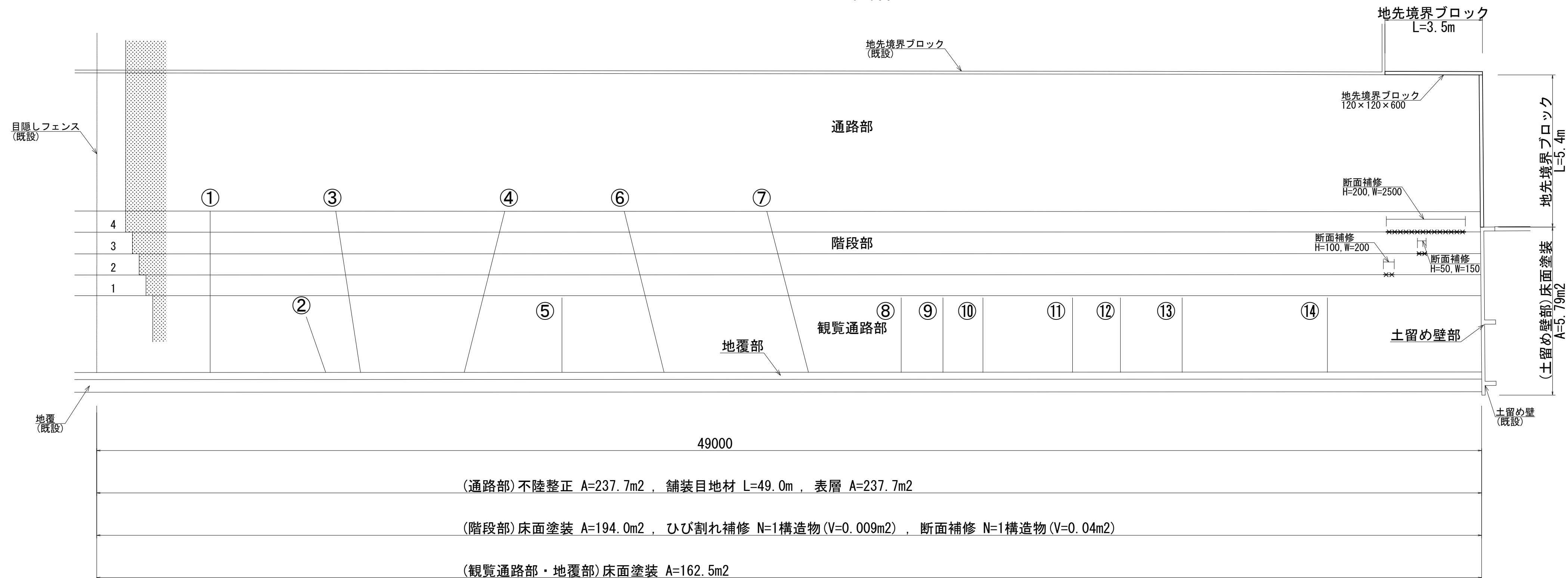
基礎ブロック (3) $N=4.0$ 基
基礎ブロック (4) $N=1.0$ 基

※この図面はA1サイズを原寸とする。

※この図面はA1サイズを原寸とする。			
工 事 名	令和7年度河川事務第1号 津市モーターボート競技場芝生広場水面際フェンス他改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図 面 名	平 面 図		
縮 尺	1 : 150	図面番号	1/11
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

施設整備詳細図

平面图
1:100

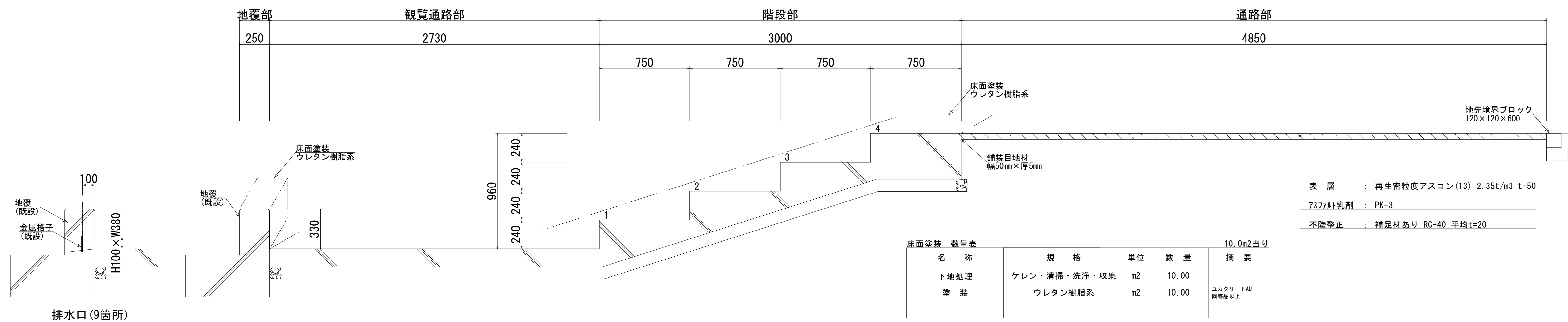


ひび割れリスト：図示のひび割れ部を補修する

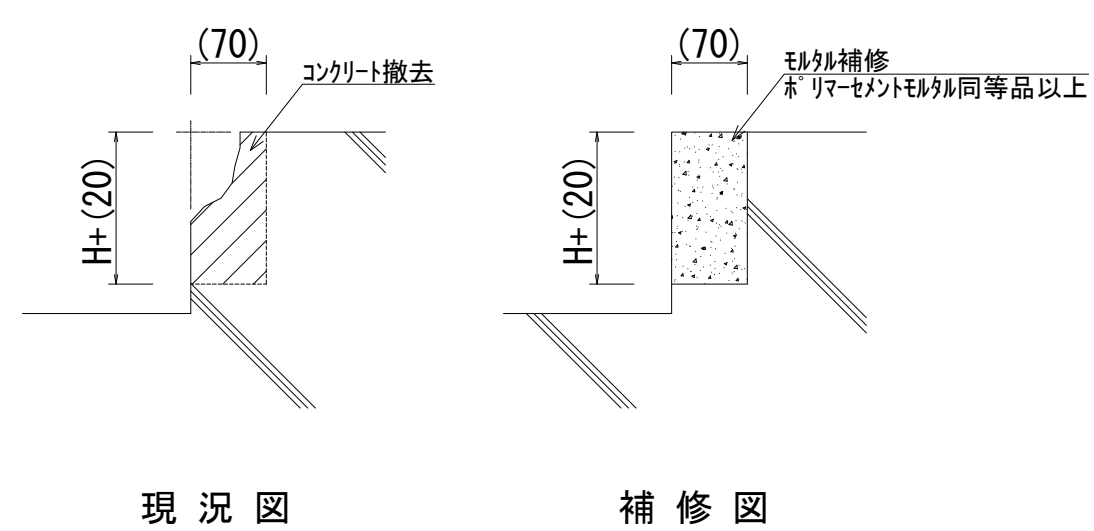
番号	ひび割れの長さ	ひび割れの幅	備考
①	6,700mm	5mm	長さは立上り部を含む
②	2,200mm	5mm	
③	6,900mm	5mm	長さは立上り部を含む
④	7,000mm	5mm	長さは立上り部を含む
⑤	2,800mm	6mm	
⑥	7,300mm	9mm	長さは立上り部を含む
⑦	7,000mm	5mm	長さは立上り部を含む
⑧	3,000mm	2mm	
⑨	3,000mm	2mm	
⑩	3,000mm	3mm	
⑪	3,000mm	3mm	
⑫	3,000mm	2mm	
⑬	3,000mm	3mm	
⑭	3,000mm	3mm	
計	60.9m		

注記：「ひび割れの長さ」は概ねの値とし、立上り寸法を含む。
注記：「ひび割れの幅」は、平均値を示す。

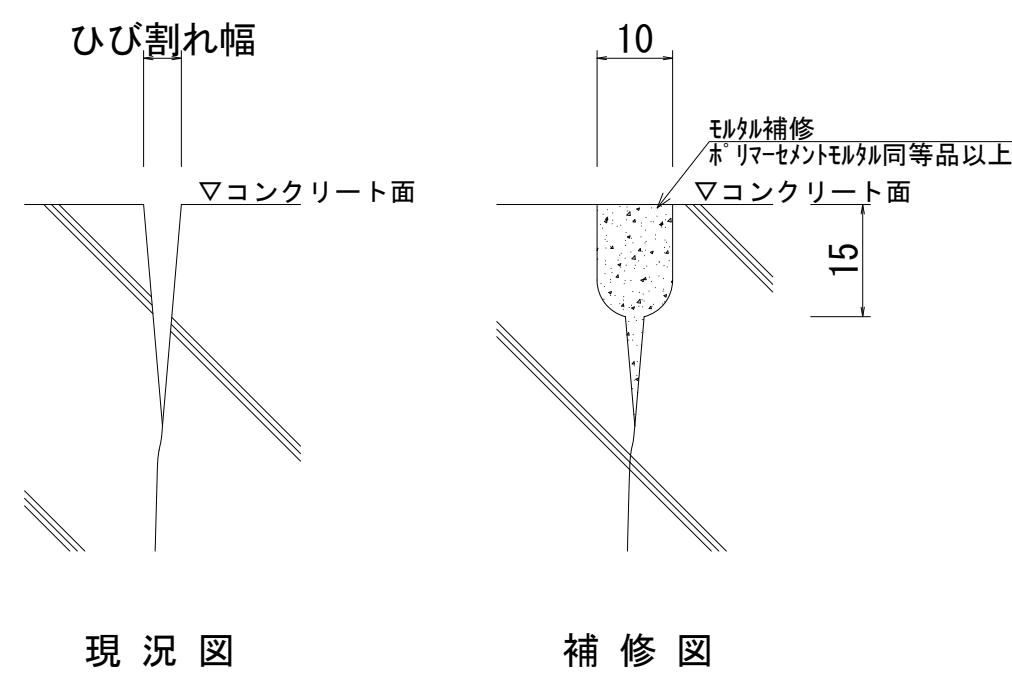
断面図
1:20



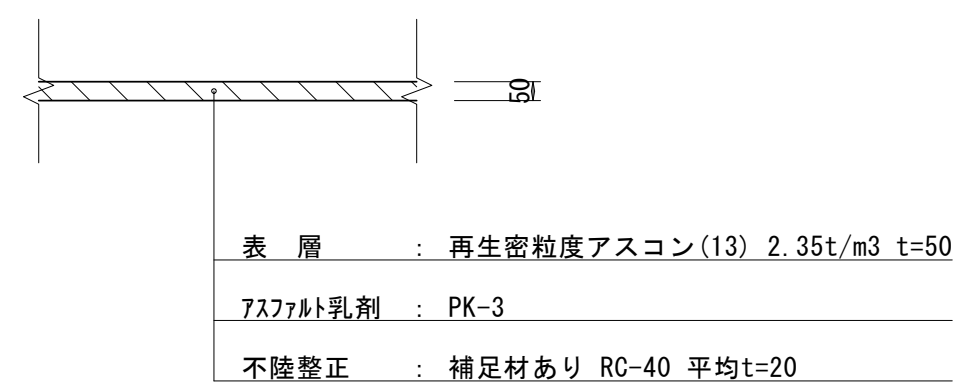
詳細図(断面補修)
1:10



詳細図(ひび割れ補修)



鋪裝復旧 1:20



※. 合成樹脂塗床はウレタン樹脂系とする。
なお防滑仕様及び色については、見本品を提出し、承諾を得ること。
ただし、コンクリート上りについては平滑仕様とする。
また、既存塗膜を下地処理(ケレン・清掃等)をしたうえで、塗装を行うこと。

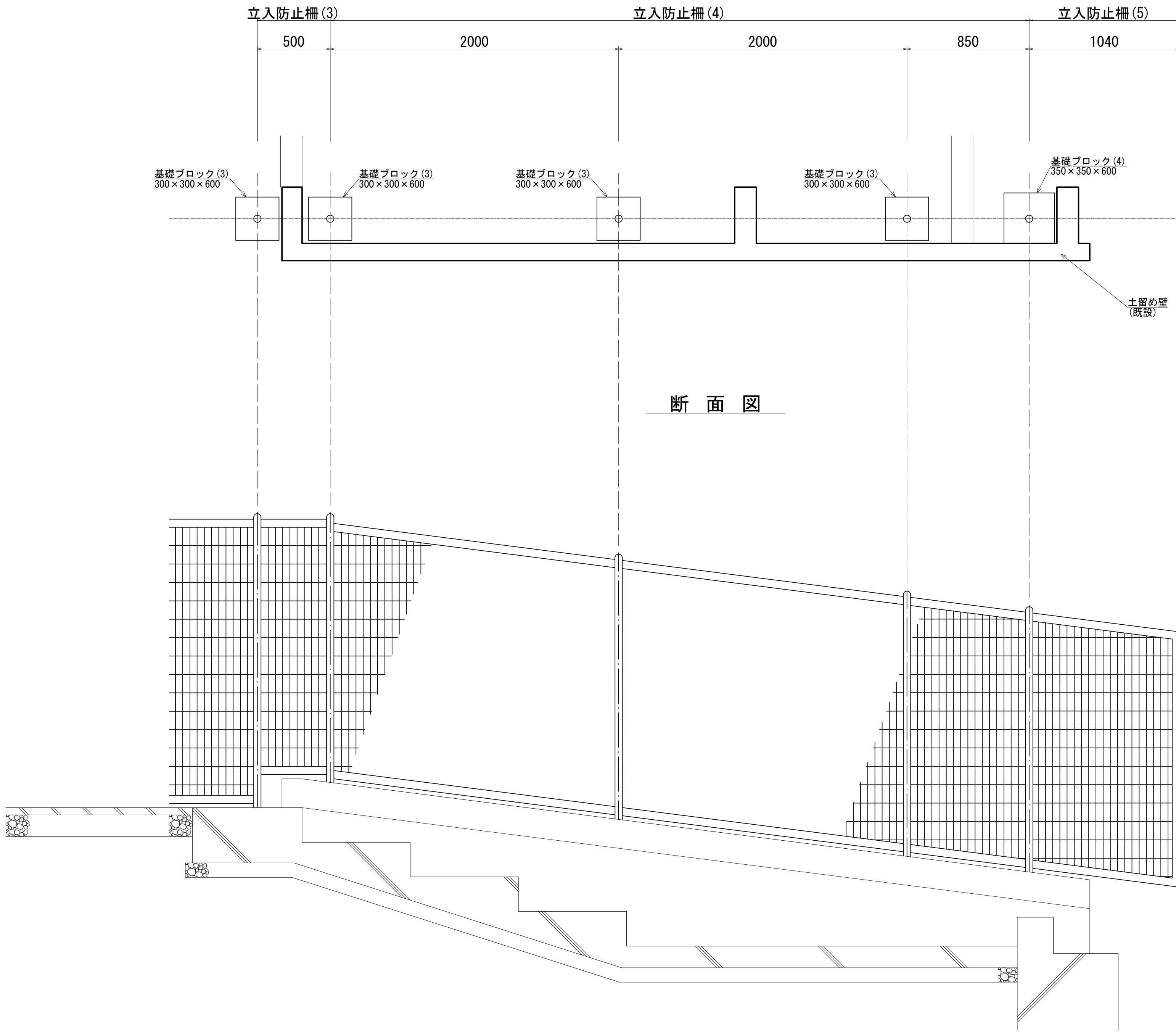
※この図面はA 1サイズを原寸とする。

工 事 名	令和7年度河川排水第1号 津市モーターポート競走場芝生広場水面整フェンス他改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図 面 名	施設整備詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	2/11
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

柵工詳細図

1:20

平面図



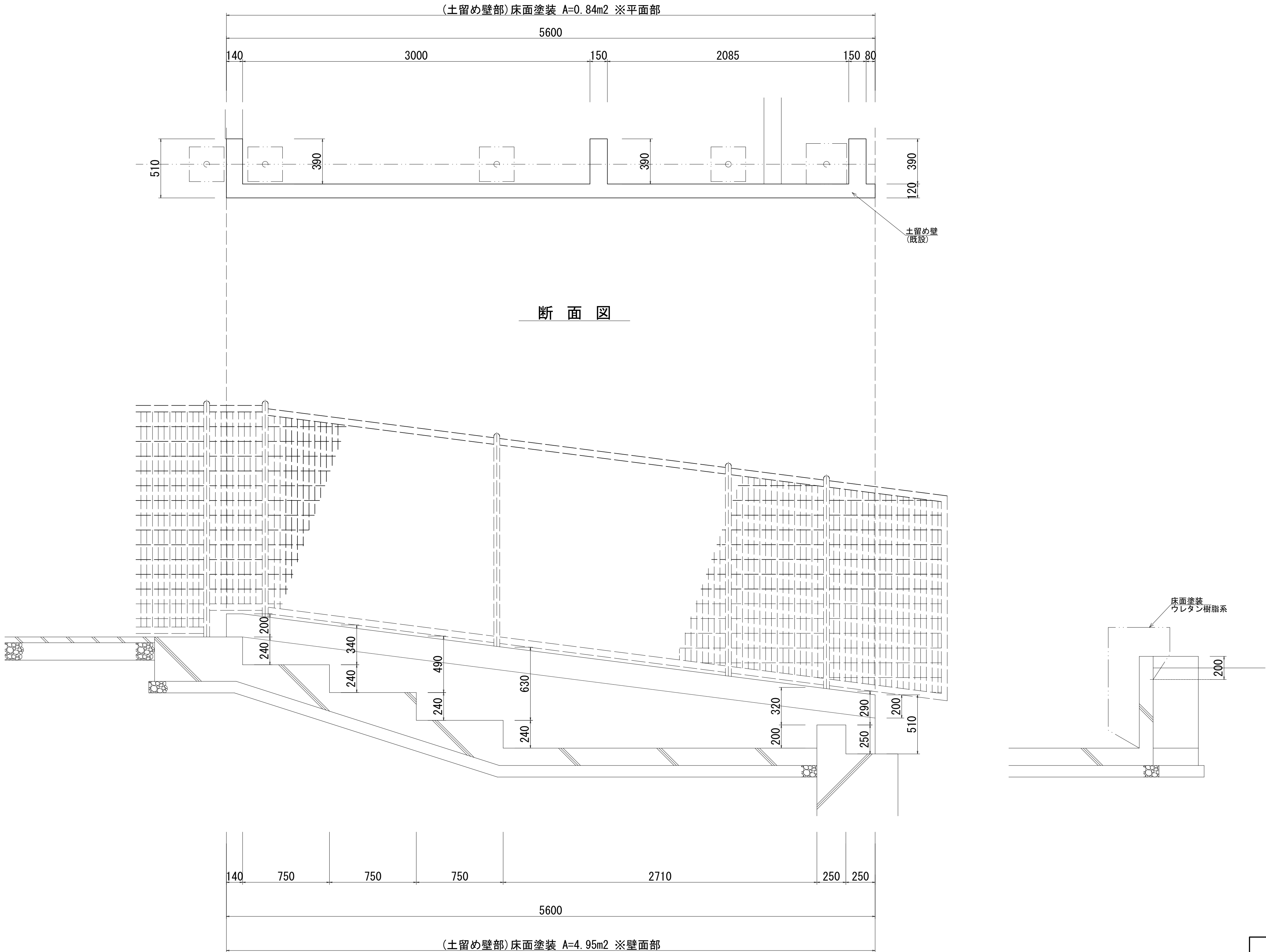
断面図

※この図面はA 1サイズを原寸とする。			
工 事 名	令和7年度河川事推第1号 津市モーターボート競走場芝生広場水面際フェンス他改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図 面 名	柵工詳細図		
縮 尺	1 : 20	図面番号	3/11
事 業 所 名	津市建設部河川排水推進室		

塗装仕上り工詳細図

1:20

平面図

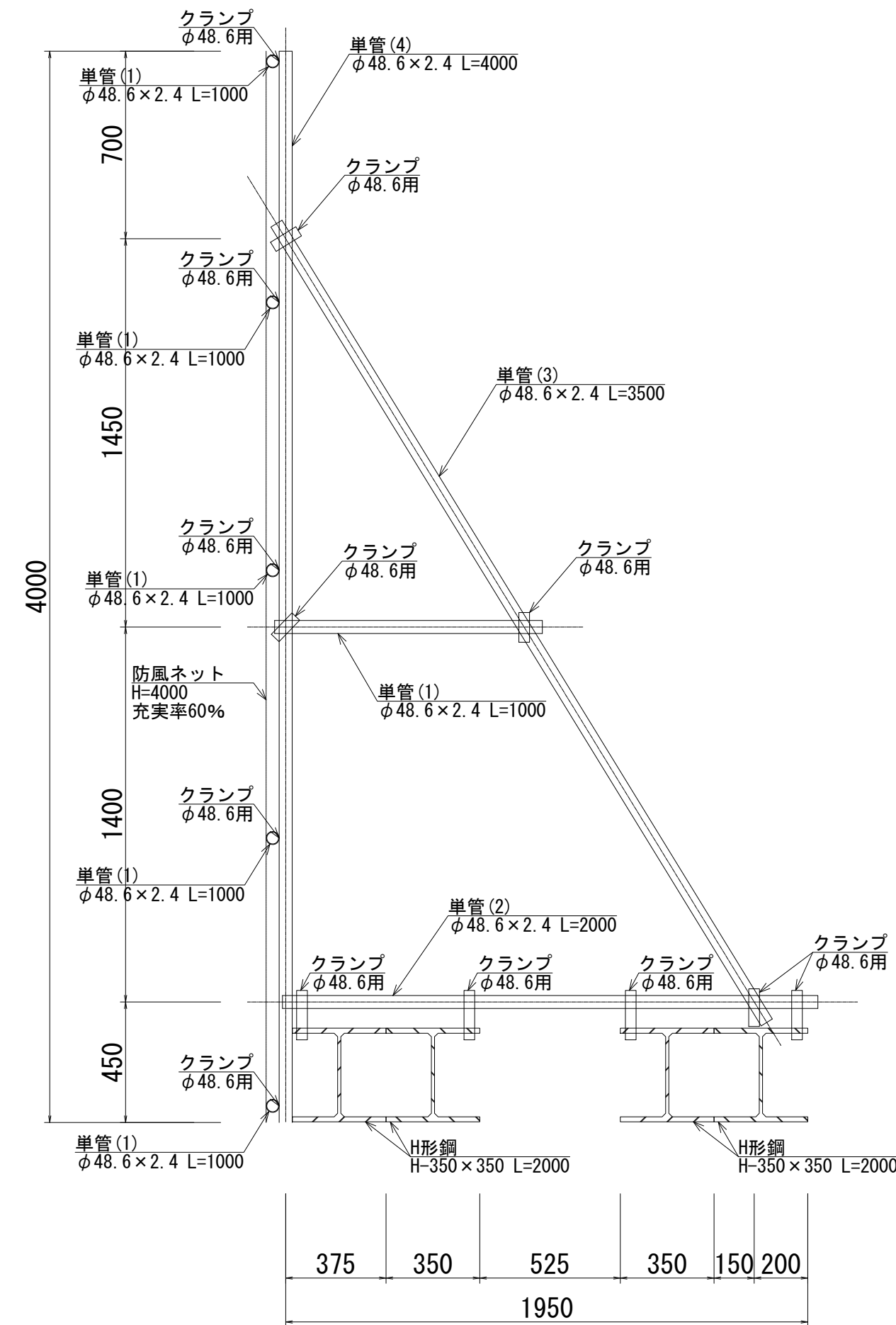


※. 合成樹脂塗床はウレタン樹脂系とする。
なお防滑仕様及び色については、見本品を提出し、承諾を得ること。
ただし、コンクリート立上りについては平滑仕様とする。
また、既存塗膜を下地処理(ケレン・清掃等)をしたうえで、塗装を行うこと。

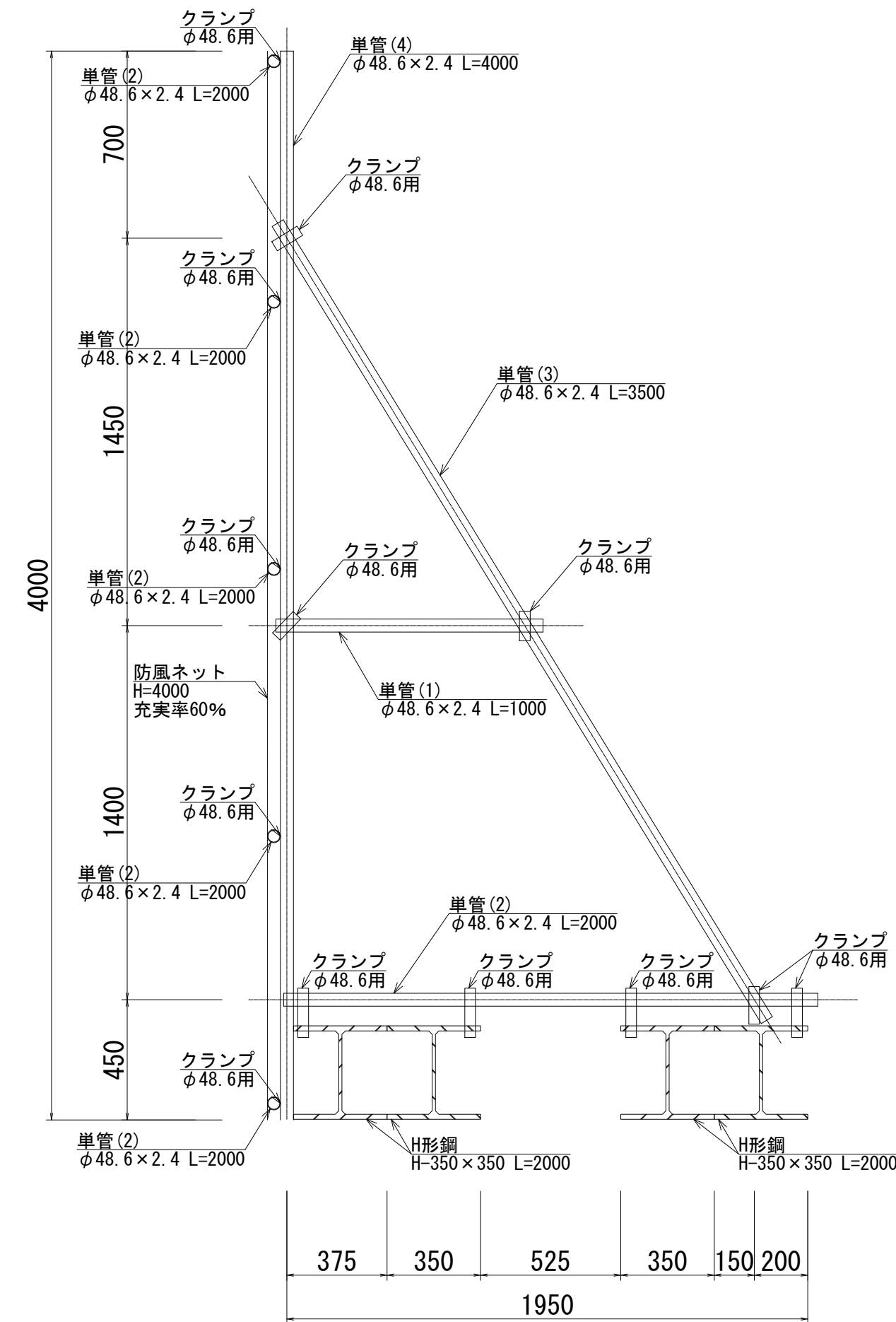
※この図面はA 1サイズを原寸とする。			
工 事 名	令和7年度河川事推第1号 津市モーターボート競走場芝生広場水面際フェンス他改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図 面 名	塗装仕上り工詳細図		
縮 尺	1 : 20	図面番号	4/11
事 業 所 名	津市建設部河川排水推進室		

防風ネット

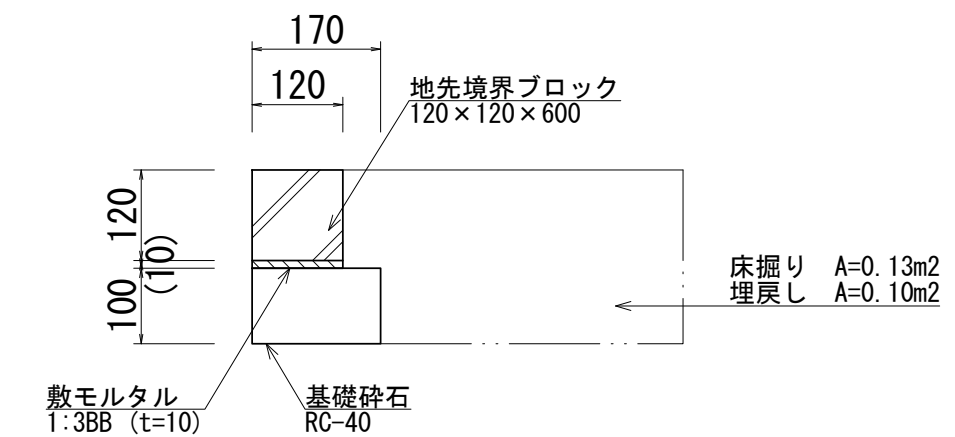
(1mスパン)



(2mスパン)



地先境界ブロック



地先境界ブロック 数量表

10.0m当り

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
地先境界ブロック	120×120×600	個	16.67	
敷モルタル	1:3B (t=10)	m3	0.01	
基礎砕石	RC-40	m3	0.17	
基面整正		m2	1.70	

防風ネット 数量表

1式当り

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
防風ネット組立・設置	1mスパン	組	1.00	
防風ネット組立・設置	2mスパン	組	8.00	
単管(1)	φ48.6×2.4 L=1000	本	15.00	参考重量: H=2.73kg/本
単管(2)	φ48.6×2.4 L=2000	本	50.00	参考重量: H=5.46kg/本
単管(3)	φ48.6×2.4 L=3500	本	10.00	参考重量: H=9.58kg/本
単管(4)	φ48.6×2.4 L=4000	本	10.00	参考重量: H=10.92kg/本
H形鋼	H-350×350 L=2000	m(ト)	68.00(9.18)	参考重量: H=0.135t/m
防風ネット	H=4000 充塞率60%	m2	68.00	
クランプ	φ48.6用	個	130.00	参考重量: H=0.7kg/個

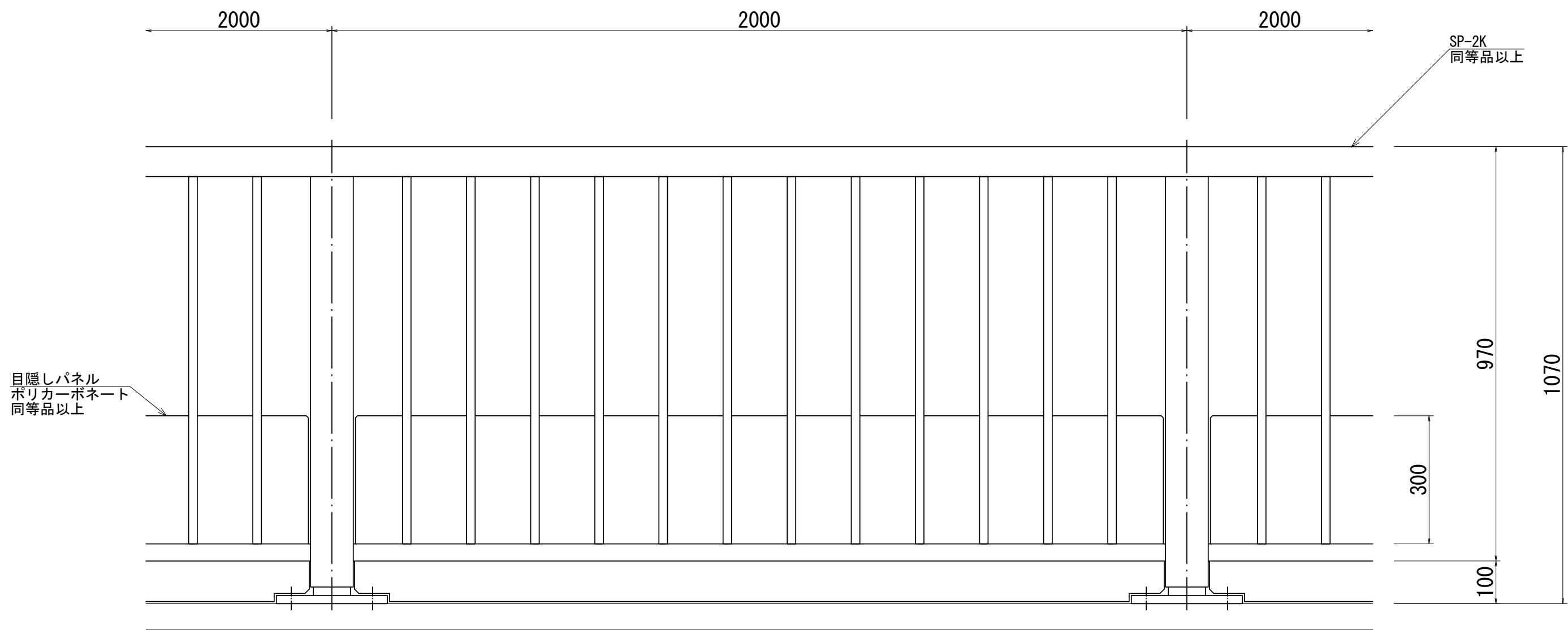
※この図面はA 1サイズを原寸とする。

工 事 名	令和7年度河川工事推進第1号 津市モーターボート競走場芝生広場水面防フェンス他改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図 面 名	各種構造図		
縮 尺	図 示	図面番号	5/11
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

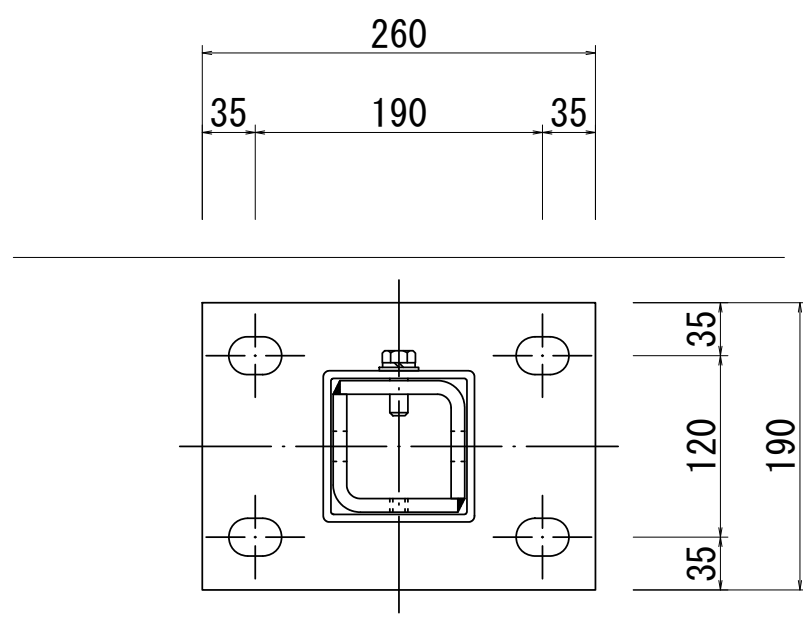
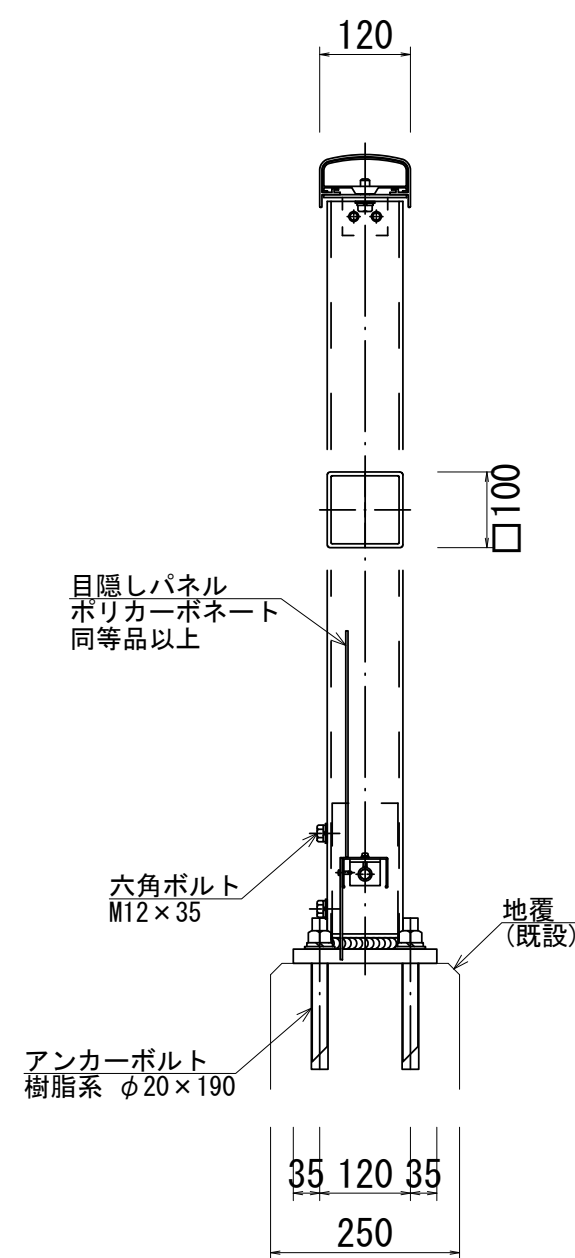
柵工構造図(1)

転落防止柵

平面図
1:10



断面図
1:5



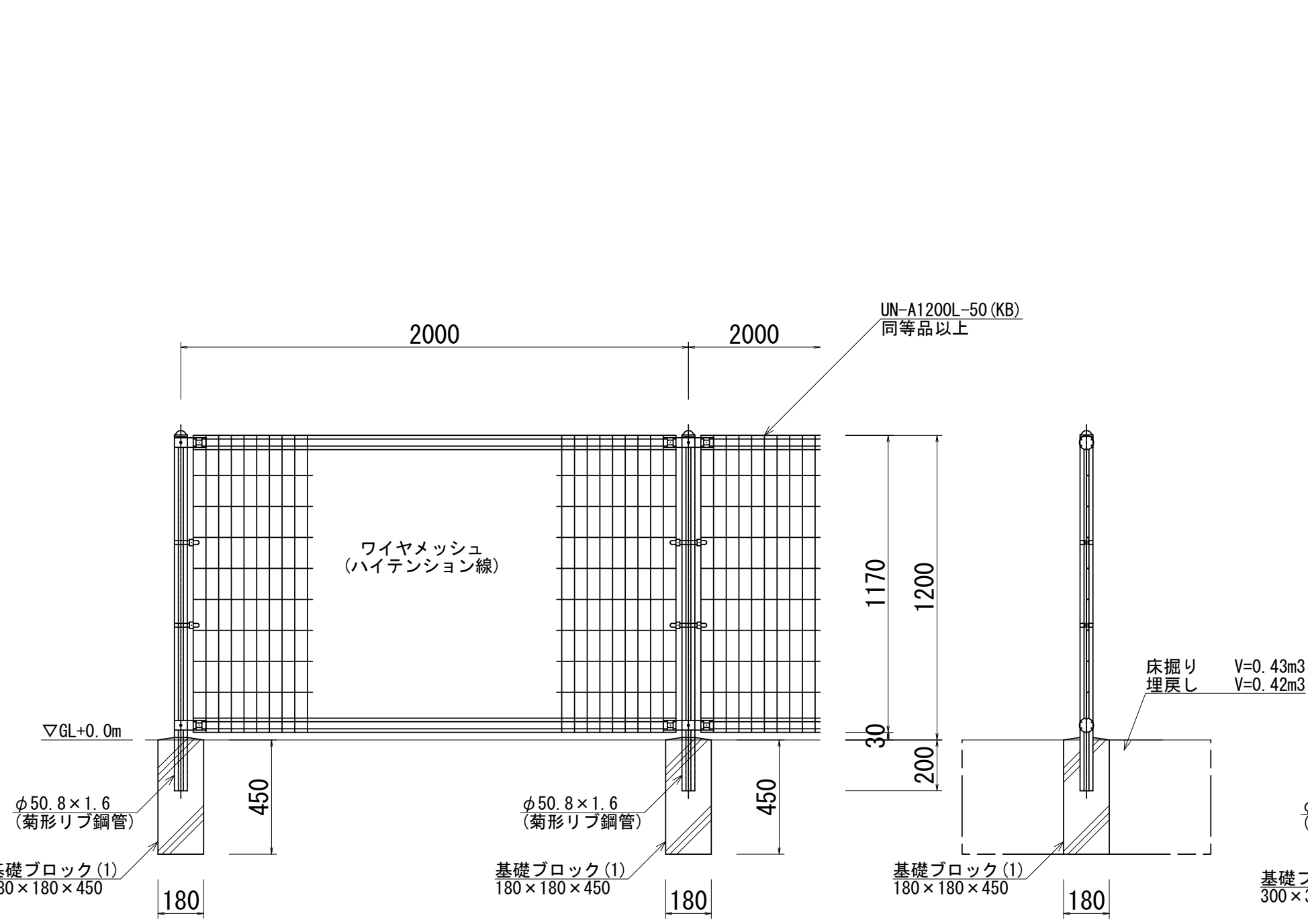
転落防止柵 数量表					10.0m当り
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	
転落防止柵	H=1070 ベースプレート式	m	10.00	SP-2K同等品以上	
目隠しパネル	H=300	m	10.00	ポリカーボネート同等品以上	
六角ボルト	M12×35	本	5.00		
アンカーボルト	M20×190	本	20.00		
削孔	φ22	箇所	20.00		

※この図面はA 1サイズを原寸とする。			
工 事 名	令和7年度河川事推第1号 津市モーターボート競走場芝生広場水面際フェンス他改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図 面 名	柵工構造図(1)		
縮 尺	1 : 20	図面番号	6/11
事 業 所 名	津市建設部河川排水推進室		

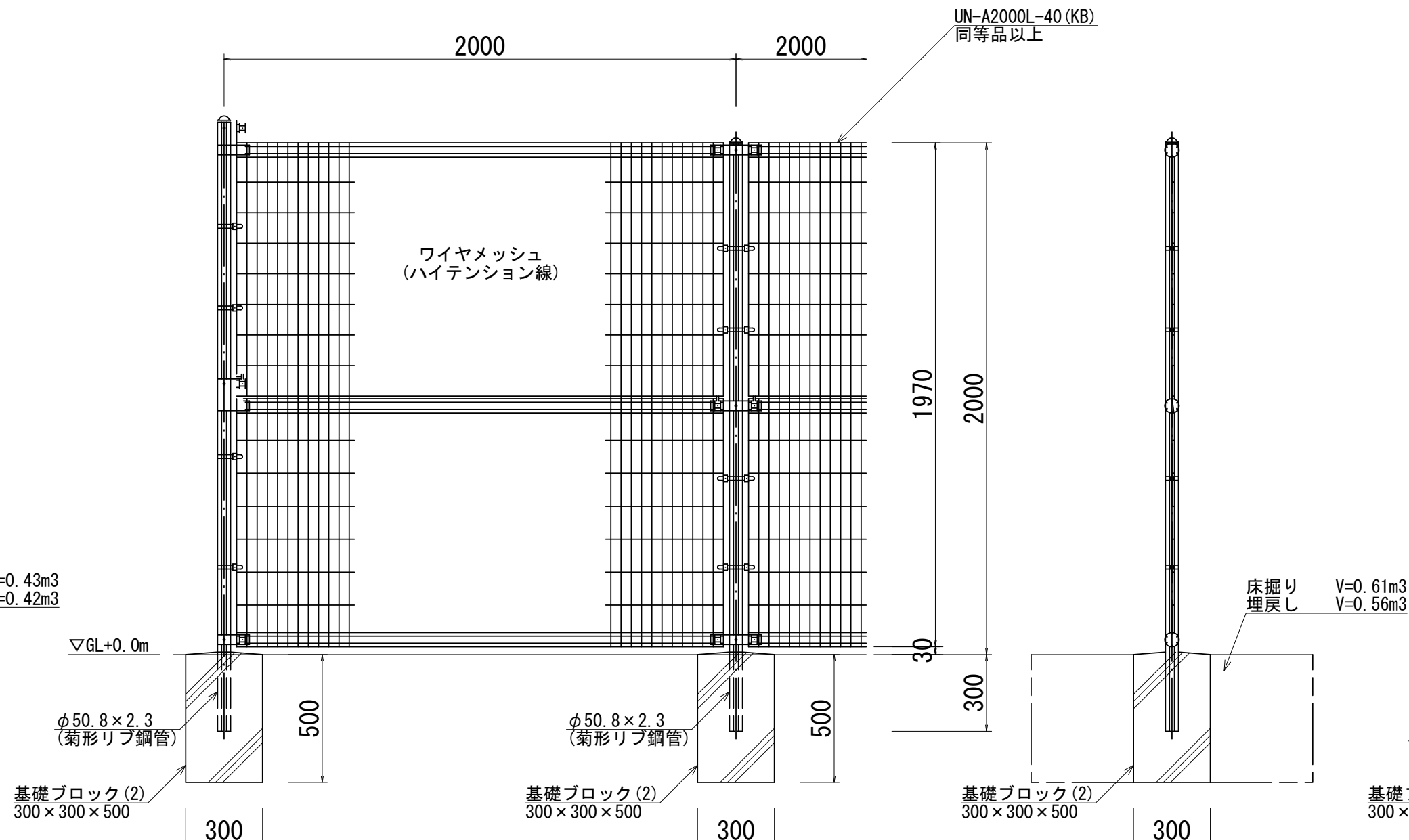
柵工構造図(2)

S=1:20

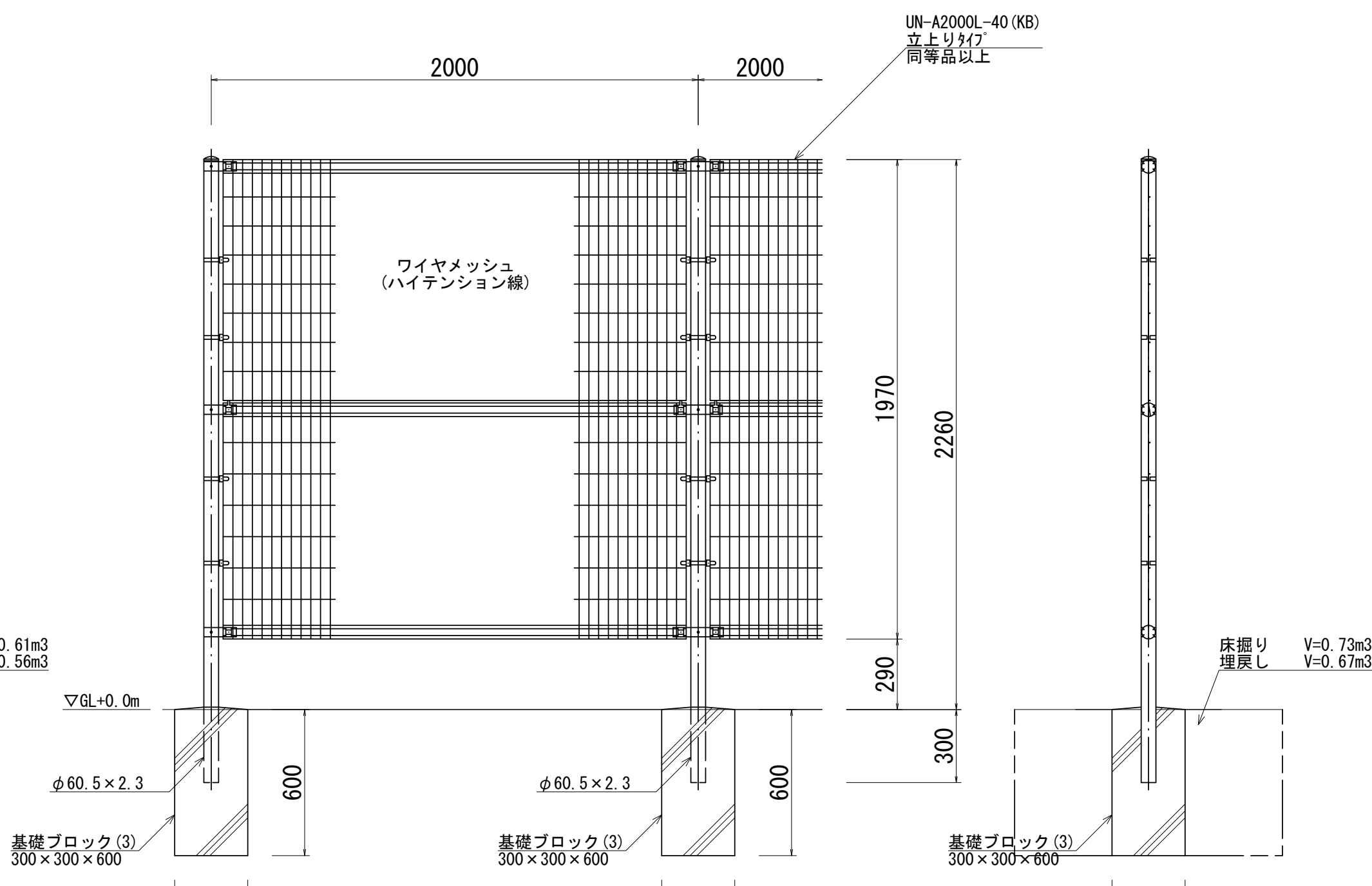
立入防止柵(1)



立入防止柵(2)



立入防止柵(3)



○設計条件

- ・設計荷重 . . . 建築基準法・同施行令（平成12年6月）に基づく風圧力に依る。
- ・基準風速 . . . 34m/sec
- ・地表面粗度区分 . . . Ⅲ

○備 考

1. 外装について
 - ・支柱、ジョイント . . . 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
 - ・押え金具 . . . 亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
 - ・ワイヤメッシュ . . . 亜鉛・アルミ合金めっきの上防錆着色処理
- ・バンド . . . 亜鉛・アルミ合金めっきの上防錆着色処理
- ・U型金具 . . . 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
- ・ボルト、ナット . . . 溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理

○設計条件

- ・設計荷重 . . . 建築基準法・同施行令（平成12年6月）に基づく風圧力に依る。
- ・基準風速 . . . 34m/sec
- ・地表面粗度区分 . . . Ⅲ

○備 考

1. 外装について
 - ・支柱、ジョイント . . . 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
 - ・押え金具 . . . 亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
 - ・ワイヤメッシュ . . . 亜鉛・アルミ合金めっきの上防錆着色処理
- ・バンド . . . 亜鉛・アルミ合金めっきの上防錆着色処理
- ・U型金具 . . . 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
- ・ボルト、ナット . . . 溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理

○設計条件

- ・設計荷重 . . . 建築基準法・同施行令（平成12年6月）に基づく風圧力に依る。
- ・基準風速 . . . 34m/sec
- ・地表面粗度区分 . . . Ⅲ

○備 考

1. 外装について
 - ・支柱、ジョイント . . . 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
 - ・押え金具 . . . 亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
 - ・ワイヤメッシュ . . . 亜鉛・アルミ合金めっきの上防錆着色処理
- ・バンド . . . 亜鉛・アルミ合金めっきの上防錆着色処理
- ・U型金具 . . . 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
- ・ボルト、ナット . . . 溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理

立入防止柵(1) 数量表				10.0m当り	
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	
メッシュフェンス	UN-A1200L-50 (KB) 同等品以上	m	10.00		
基礎ブロック(1)	180×180×450	個	5.00		
基面整正		m2	0.16		

立入防止柵(2) 数量表				10.0m当り	
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	
メッシュフェンス	UN-A2000L-40 (KB) 同等品以上	m	10.00		
基礎ブロック(2)	300×300×500	個	5.00		
基面整正		m2	0.45		

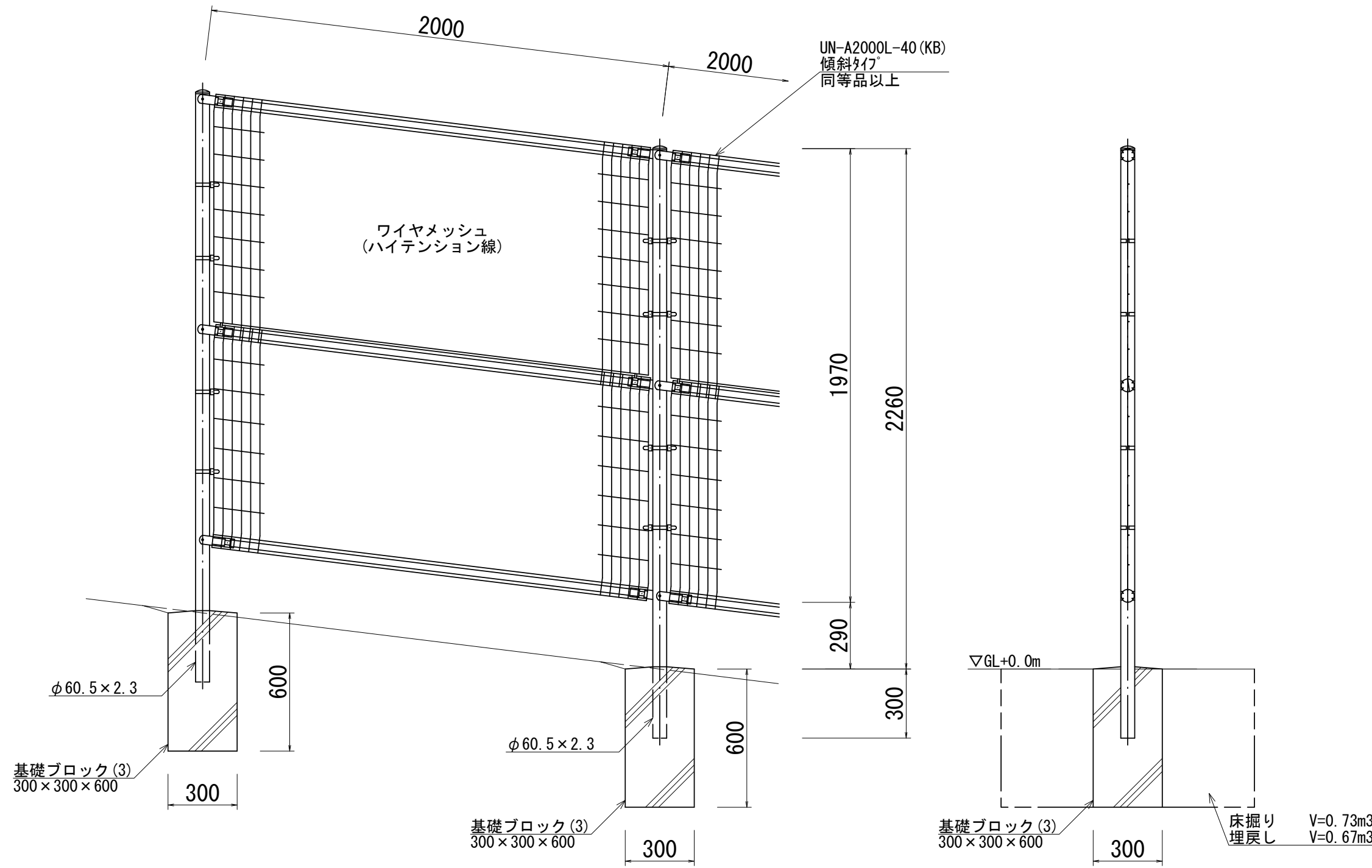
立入防止柵(3) 数量表				10.0m当り	
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	
メッシュフェンス	UN-A2000L-40 (KB) 立上りタイプ 同等品以上	m	10.00		
基礎ブロック(3)	300×300×600	個	5.00		
基面整正		m2	0.45		

※この図面はA1サイズを原寸とする。			
工 事 名	令和7年度河川工事推進第1号 津市モーターボート競走場芝生広場水面際フェンス他改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図 面 名	柵工構造図(1)		
縮 尺	1 : 20	図面番号	7/11
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

柵工構造図(3)

S=1:20

立入防止柵(4)



○設計条件

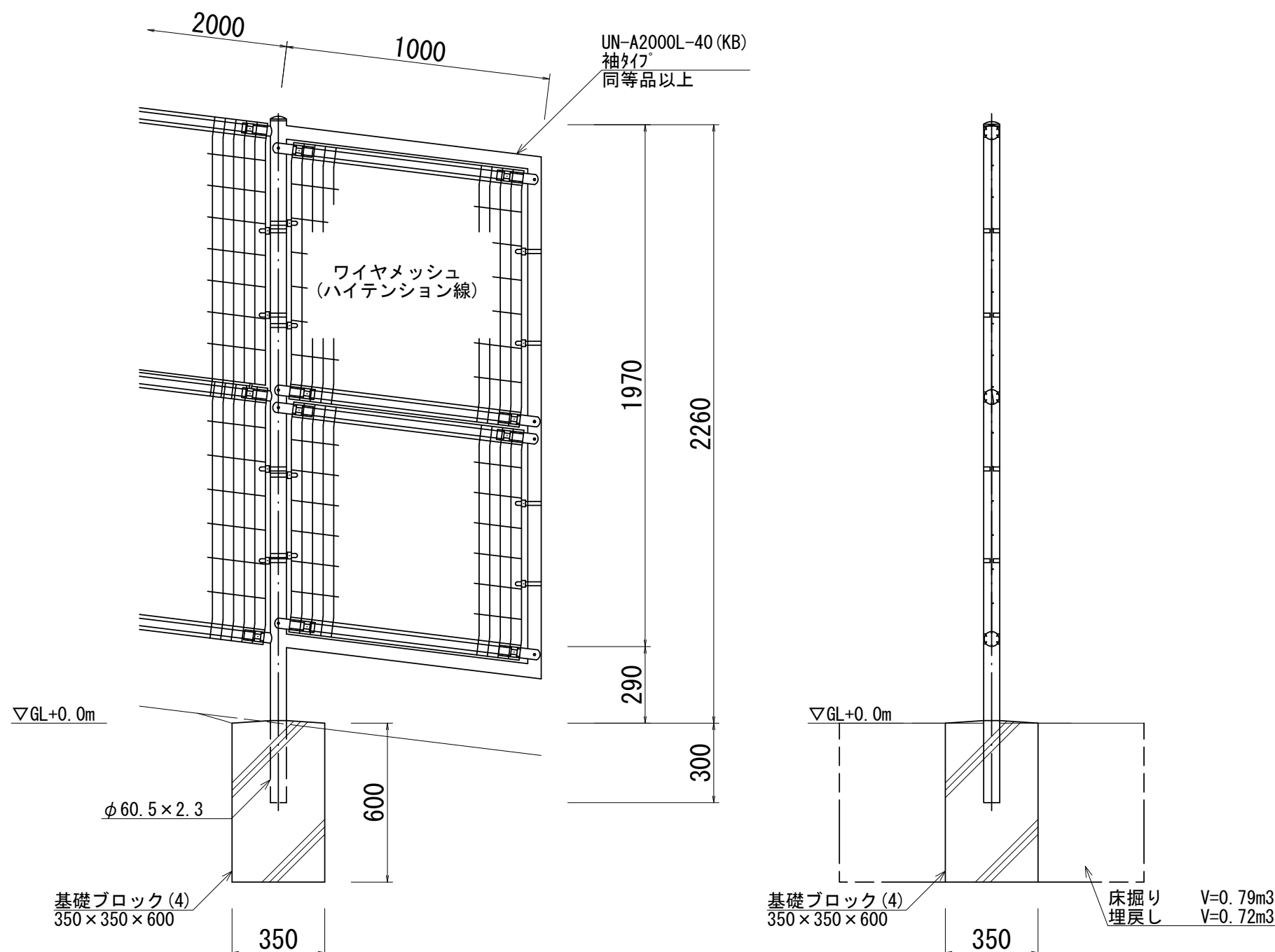
- ・設計荷重・・・建築基準法・同施行令（平成12年6月）に基づく風圧力に依る。
- ・基準風速・・・34m/sec
- ・地表面粗度区分・・・Ⅲ

○備 考

1. 外装について
 - ・主 柱・・・溶融亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
 - ・ジョイント・押え金具・ワイヤメッシュ・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
 - ・パ ン ド・・・亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
 - ・U型金具・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
 - ・ボルト、ナット・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理
2. 勾配角度は、現地実測に依り決定とする。
3. 袖枠にはめっきの為、湯抜穴を適所（見苦しくない位置）に設けるものとする。
4. 袖部ワイヤメッシュは現地カット（カット面が危険でなく、見苦しくない様）し、補修塗りを施すこと。

立入防止柵(4) 数量表				10.0m当り	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
メッシュフェンス	UN-A2000L-40 (KB) 傾斜タイプ	m	10.00	UN-A2000L-40 (KB) 傾斜タイプ 同等品以上	
基礎ブロック(3)	300×300×600	個	5.00		
基面整正		m2	0.45		

立入防止柵(5)



○設計条件

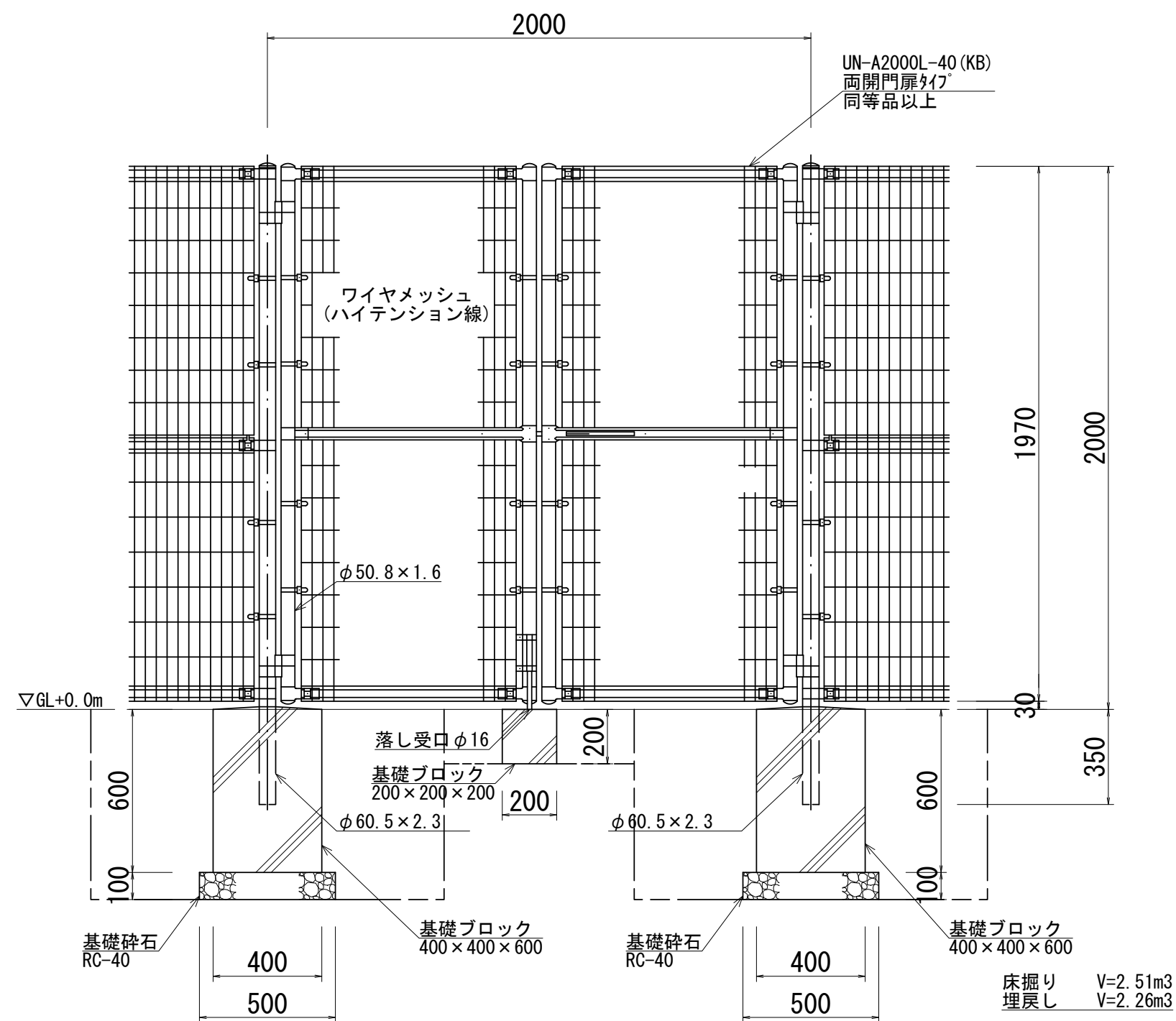
- ・設計荷重・・・建築基準法・同施行令（平成12年6月）に基づく風圧力に依る。
- ・基準風速・・・34m/sec
- ・地表面粗度区分・・・Ⅲ

○備 考

1. 外装について
 - ・主 柱・・・溶融亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
 - ・ジョイント・押え金具・ワイヤメッシュ・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
 - ・パ ン ド・・・亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
 - ・U型金具・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
 - ・ボルト、ナット・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理
2. 勾配角度は、現地実測に依り決定とする。
3. 袖枠にはめっきの為、湯抜穴を適所（見苦しくない位置）に設けるものとする。
4. 袖部ワイヤメッシュは現地カット（カット面が危険でなく、見苦しくない様）し、補修塗りを施すこと。

立入防止柵(5) 数量表				10.0m当り	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
メッシュフェンス	UN-A2000L-40 (KB) 袖タイプ	箇所	10.00	UN-A2000L-40 (KB) 袖タイプ 同等品以上	
基礎ブロック(4)	350×350×600	個	5.00		
基面整正		m2	0.61		

門 扉



○設計条件

- ・設計荷重・・・建築基準法・同施行令（平成12年6月）に基づく風圧力に依る。
- ・基準風速・・・34m/sec
- ・地表面粗度区分・・・Ⅲ

○備 考

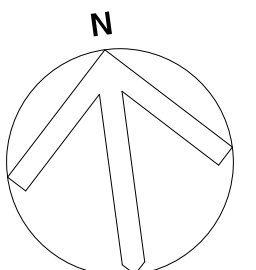
1. 外装について
 - ・門 柱、枠 体・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
 - ・ジョイント・押え金具・ワイヤメッシュ・・・亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
 - ・パ ン ド・・・亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
 - ・U型金具・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
 - ・ボルト、ナット・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理
 - ・施錠装置、落し・・・溶融亜鉛めっきのみ
2. 本図門扉は片側180°開きとする。

門扉 数量表				10.0基当り	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
メッシュフェンス	UN-A2000L-40 (KB) 両面門扉タイプ	基	10.00	UN-A2000L-40 (KB) 両面門扉タイプ 同等品以上	
基礎ブロック	400×400×600	個	20.00		
基礎ブロック	200×200×200	個	10.00		
基礎砕石	RC-40	m3	0.50		
基面整正		m2	5.00		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工 事 名	令和7年度河川事務第1号 津市モーターボート競走場芝生広場水面際フェンス他改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図 面 名	柵工構造図(2)		
縮 尺	1 : 20	図面番号	8/11
事 業 所 名	津市建設部河川排水推進室		

1 : 150

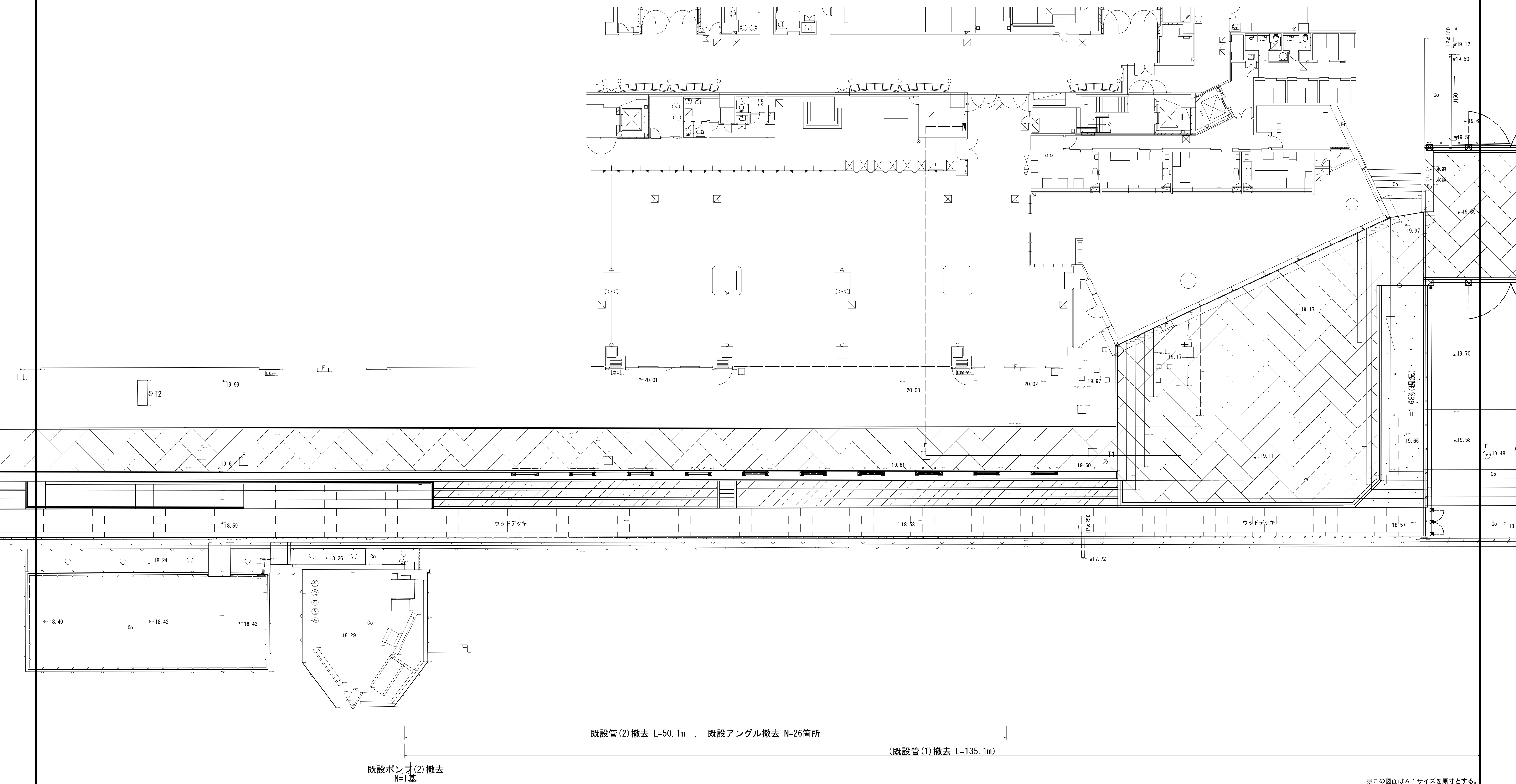


令和7年度河川事推第1号

※1. 電線管の撤去は、取付金具及び内蔵された電気ケーブル共に撤去する。
 ※2. 給水管の撤去は、取付金具共に撤去する。

※2. 給水管の撤去は、取付金具共に撤去する。

構造物撤去工平面図(2)
1:150



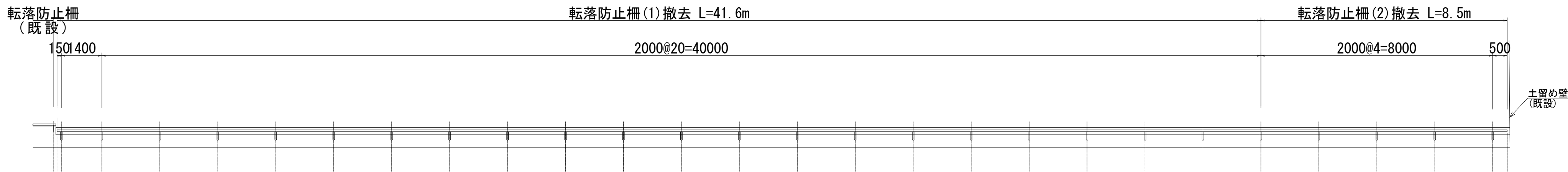
※この図面はA 1サイズを原寸とする。

工 事 名	令和7年度河川事推第1号 津市モーターボート競走場芝生広場水面際フェンス他改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図 面 名	構造物撤去工平面図(2)		
縮 尺	1 : 150	図面番号	10/11
事 業 所 名	津市建設部河川排水推進室		

※1. 電線管の撤去は、取付金具及び内蔵された電気ケーブル共に撤去する。
※2. 給水管の撤去は、取付金具共に撤去する。

構造物撤去工詳細図

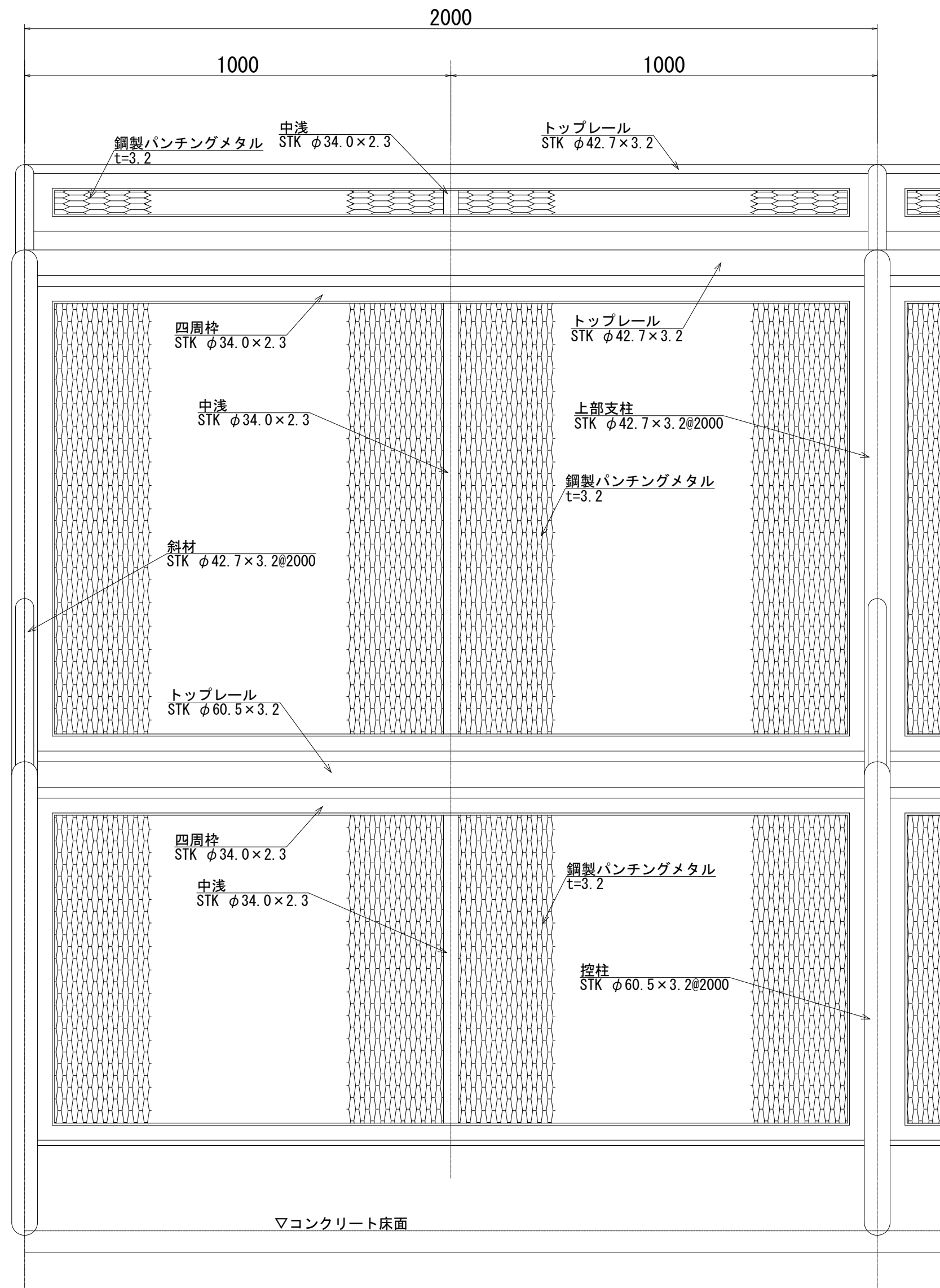
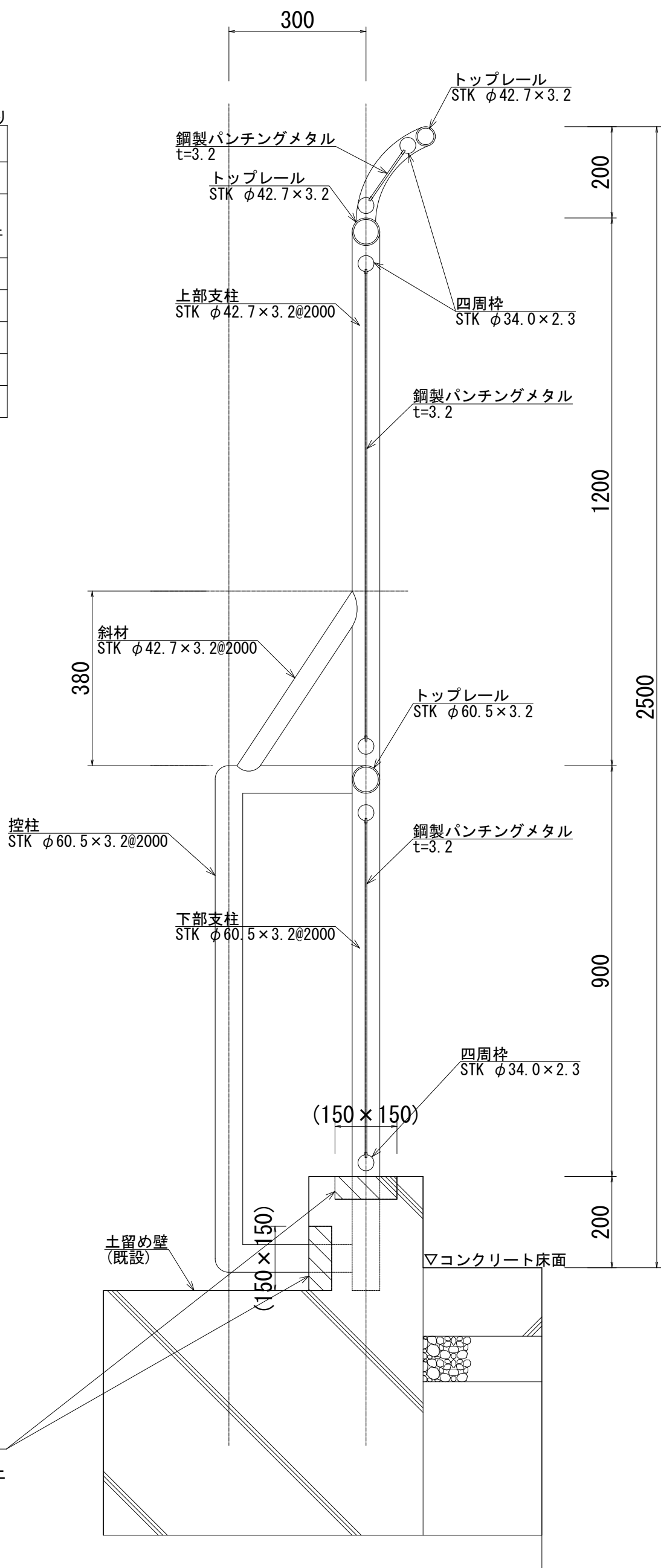
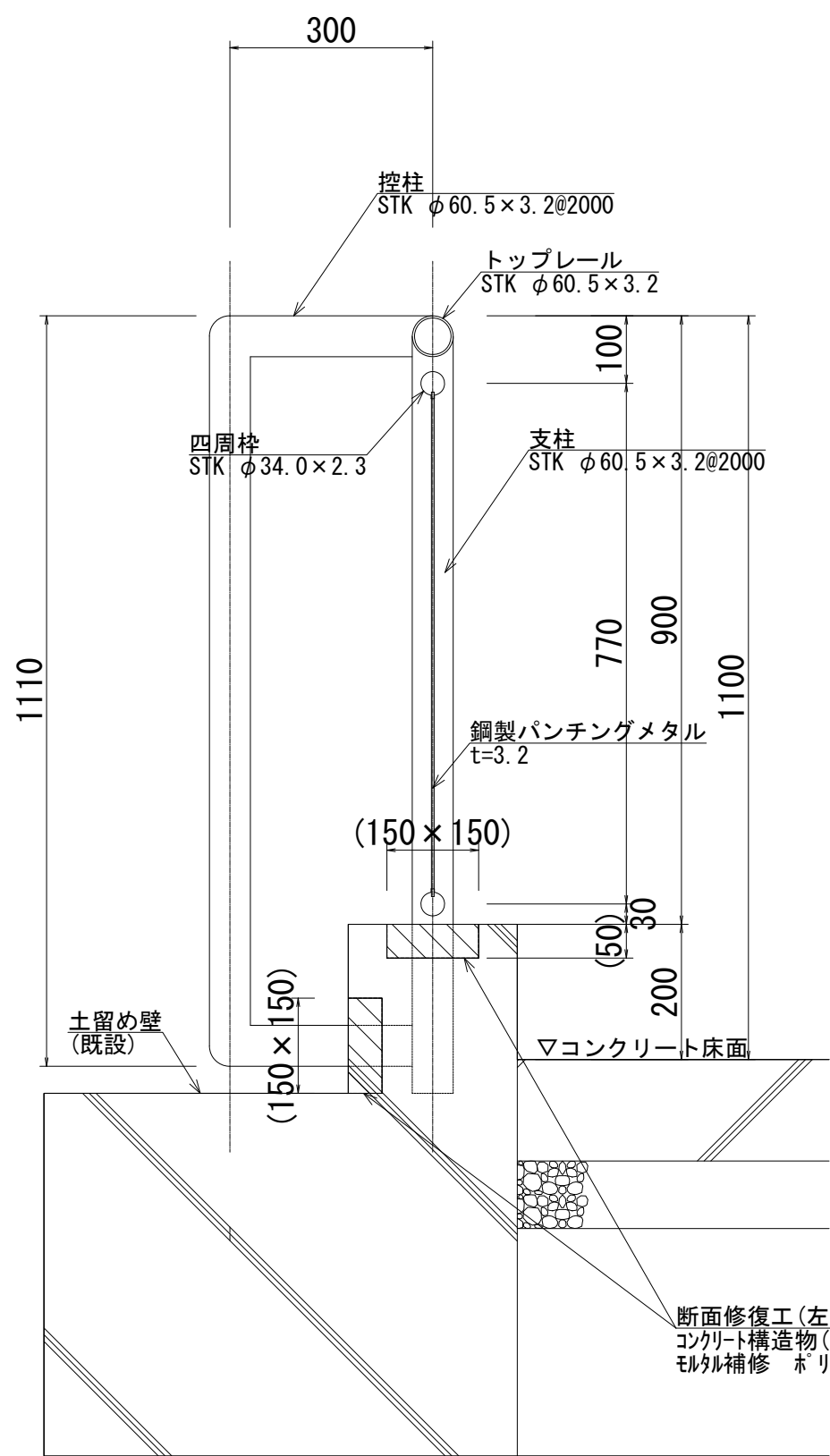
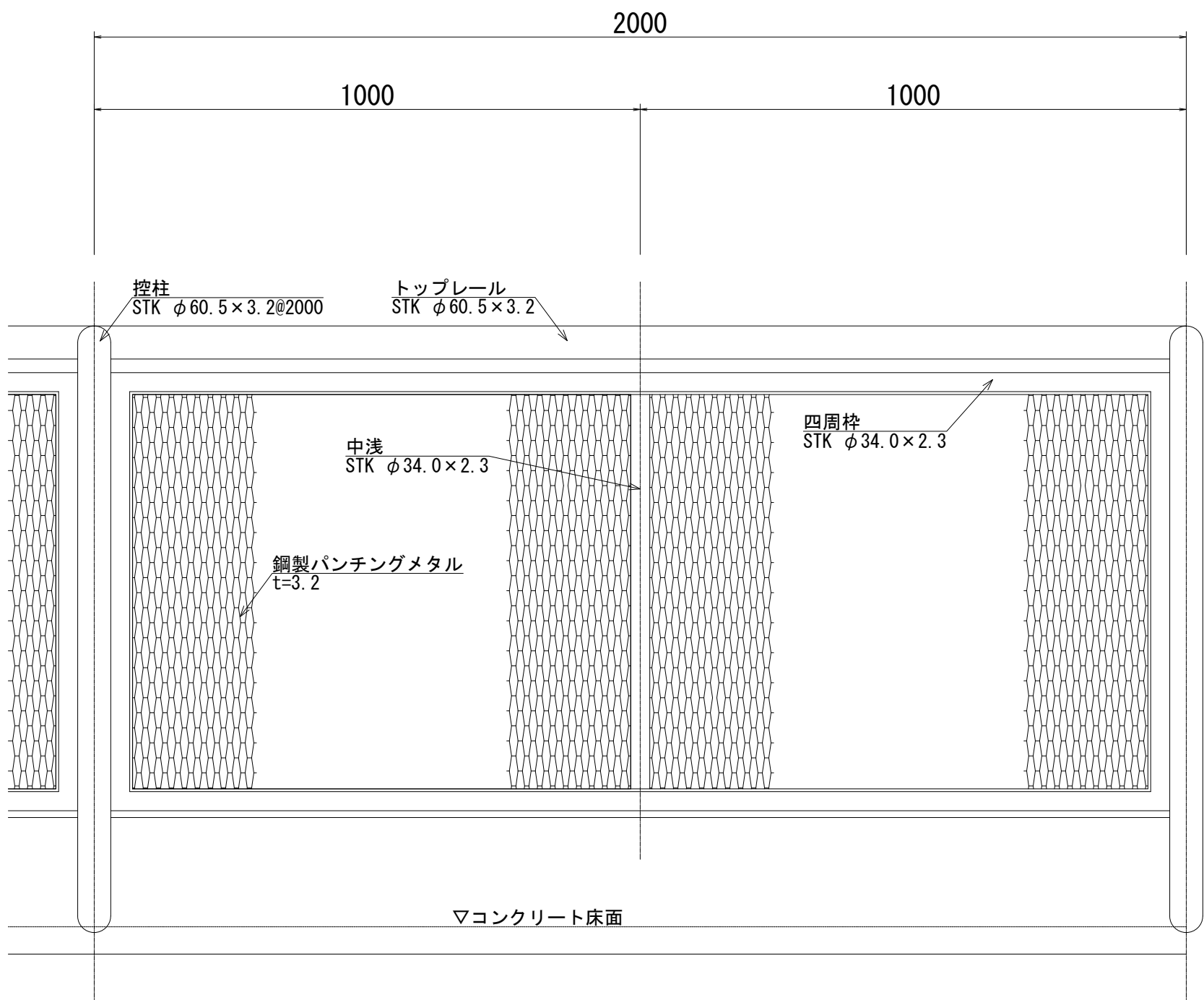
平面図
1:100



転落防止柵(1)撤去
1:10

転落防止柵(2)撤去
1:10

転落防止柵撤去 数量表					1式当り
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
転落防止柵撤去		m	50.05	手置(1)、(2)撤去	
断面修復工(左官工法)	モルタル補修	構造物	1.00	コンクリート構造物(無筋)撤去 V=0.05m ³ モルタル補修 ポリマーセメントモルタル同等品以上 V=0.06m ³	
鋼管(1)	φ34.0×2.3	t(m)	0.38(212.22)	参考重量: W=1.80kg/m	
鋼管(2)	φ42.7×3.2	t(m)	0.08(26.35)	参考重量: W=3.12kg/m	
鋼管(3)	φ60.5×3.2	t(m)	0.57(127.01)	参考重量: W=4.52kg/m	
金網	パンチングメタル t=3.2 60%	t(m ²)	0.73(9.75)	参考重量: W=25.12kg/m ²	



※この図面はA1サイズを原寸とする。				
工 事 名	令和7年度河川工事推進第1号 津市モーターボート競走場芝生広場水面際フェンス他改修工事			
施工箇所名	津市藤方地内			
図 面 名	構造物撤去工詳細図			
縮 尺	図 示	図面番号	11/11	
事 業 所 名	津市建設部河川排水推進室			